

県知事・県議会議長要望

市 長・市議会議長をはじめ、地元選出県議会議員などが県庁を訪れ、県の施策に関する要望書を提出しました。今年は6項目を要望。そのうち、国道34号大村～諫早間の新規事業化・整備促進、県道大村外環状線の整備促進、長崎空港の利便性向上の3項目を重点的に要望しました。



← 中村県知事に要望書を提出しました

7/19

県の施策について6項目を要望

防災会議

防 災関係機関や地域の代表者、学識経験者などで組織する「防災会議」を開催しました。今回の会議では、地域防災計画の修正や総合防災訓練などについて説明。その後、長崎地方気象台の「夏の天気と台風」と題した講演があり、出席者はこれからの災害に備えました。



← 万が一に備え防災について考えました

7/7

これからの災害に備えて

飯南町とのふるさと納税返礼品連携協定締結

友 好交流都市である、島根県飯南町とふるさと納税返礼品を融通しあう協定を締結しました。大村市からは干物とめんたいこが、飯南町からは日本酒とそばが、それぞれのふるさと納税返礼品リストに掲載され、特産品を通じて両市町の更なる交流を行います。



← 飯南町（塚原副町長）との間で調印しました

8/4

ふるさと納税返礼品で経済交流

乗り合いタクシー出発式

公 公共交通機関の利用が不便な交通空白地の解消を図るため、「乗り合いタクシー」の実証運行を松原・福重地区と荒平・水計地区で開始。運行初日には、地元の利用者などが訪れました。今後、地域住民の通院や買い物など、日常の交通手段として活用されます。



← 市長や関係者が実証運行開始を祝いました

7/10-12

交通空白地の新たな交通手段として

町内会加入促進に関する協定締結

市 は、長崎県宅地建物取引業協会大村支部、全日本不動産協会長崎県本部、大村市町内会長会連合会の4者で、町内会加入促進に関する協定を締結。住宅の販売・賃貸などの契約時に、入居者へ案内チラシを配布するなど、協力して町内会加入者の増加を目指します。



← 4者で協定書を交わしました

8/7

町内会加入者の増加を目指して

サンカルロス市学生・ホームステイ参加者が訪問

姉 妹都市の米国サンカルロス市から学生2人がホームステイに来日しました。この日、サンカルロス市とポルトガル共和国シトラ市に大村市からホームステイする中学・高校生6人と一緒に市長を表敬訪問。サンカルロス市からの学生は滞在中、大村市内の視察や文化体験などを行いました。



← お互いの国や文化を知り交流を深めました

7/13

交流を深めお互いの魅力を知る